

# 革新的技術活用特別委員会会議記録

革新的技術活用特別委員長 毛利 正徳

## 1 日 時

平成30年9月14日（金） 午後2時53分から  
午後3時04分まで

## 2 場 所

第6委員会室

## 3 出席した委員の氏名

毛利正徳、吉富英三郎、麻生栄作、森誠一、末宗秀雄、木田昇、羽野武男、  
小嶋秀行、戸高賢史、桑原宏史

## 4 欠席した委員の氏名

なし

## 5 出席した委員外議員の氏名

なし

## 6 出席した執行部関係者の職・氏名

なし

## 7 出席した参考人の職・氏名

なし

## 8 会議に付した事件の件名

別紙次第のとおり

## 9 会議の概要及び結果

- (1) 報告書（骨子）について協議した。
- (2) 県内所管事務調査を9月23日に実施することを決定した。

## 10 その他必要な事項

なし

## 11 担当書記

政策調査課調査広報班	主査	後藤仁美
政策調査課政策法務班	主幹	光延慎一
議事課委員会班	副主幹	長友玉美

# 革新的技術活用特別委員会 次第

日時：平成30年9月14日（金）

決算特別委員会終了後

場所：第6委員会室

## 1 開 会

## 2 付託事件について

(1) 報告書（骨子案）について

(2) 県内所管事務調査について

## 3 そ の 他

## 4 閉 会

## 会議の概要及び結果

**毛利委員長** これより、革新的技術活用特別委員会を開催します。

本特別委員会の設置期間は、平成31年3月31日で満了します。本年第4回定例会で報告を行い、平成31年第1回定例会で措置状況の報告を執行部に求めることとしておりますことから、本日は報告書の骨子について協議いたします。

本日の各委員の御意見を踏まえ、今後、報告書の素案を作成しますので、よろしく願いいたします。

事務局から、これまでの調査の概要、今後の日程を含め、骨子案について説明させます。

〔事務局説明〕

**毛利委員長** 現時点で委員の皆さんから御意見があればお願いします。

**小嶋委員** 意見と言うより、ちょっと教えていただきたいのですが、ドローンの買い物弱者対策の実証実験の結果はどうなったんでしょうか。

**事務局** 今度調査に行く予定にしていますドローンフェスタにおいて、執行部より実証実験について説明いただくようにしています。

**小嶋委員** ドローンに関しては、可能性としてどこまで書き込めるかという心配があります。

**毛利委員長** なかなか難しいのではないのでしょうか。まだ点検なども現時点では目視だと1キロメートルくらいしかできないのでね。

**木田委員** 骨子案についてです。こういうのは半年くらいたつと状況が変化してくることが多いものですから、ドローンも当然ですが、最近知事がアバターについてもよく発言をしていますから、そういうものも入れておかないといけないかなと思います。文言としては、ソサエティー5.0というものがあると思います。情報社会の次は仮想空間と現実空間との融合というのがこれからのビジネスの中でも重要になってくるというのがあるので、骨子の中でもそれを見据えたビジネスなり技術の活用を考えた方

が良いのではないかとというのがあります。今日も新聞に出ていたのですが、JTBがバーチャルリアリティでハワイとか人気のある観光地のホテルのイメージを体験してもらって、旅行商品を選んでもらうというサービスを提供しているということで、大分の観光についてもバーチャルリアリティでやってもらうというビジネスも考えられます。それがソサエティー5.0ということになりますので、それを入れておいてください。直接的な調査はしていないけど、それを見据えた考え方を入れておかなければと思います。医療や観光などで関係してくると思いますので。

あと、人づくりのところになりますが、地元の高専や大学、専門学校とどう連携してやっていくのか、どのように人材を作っていくのかというところは入れてもいいのかなと思います。今高専の卒業生とかはほとんど県外に出て行っているので、地元での活用ということで入れて欲しいと思います。

**桑原委員** ③の提言骨子のところで、未来を担う人材教育について、小学生のプログラミング教育が始まるということですが、提言をするに際して、今後教育委員会がプログラミング教育をどのように進めていくかというのを分かっていないと提言できないかなと思います。現状で、どのように進めていくのが、私どもも全然分からないのですが。これは新教科ができるわけではない。既存の授業の中でプログラミング的な発想を教えるということなんです。プログラミングの素人の先生がどうやって教えるのか見通しがないと、こうしなさいという提言が弱くなると思います。そういう話を教育委員会から聞いてみてはどうでしょうか。

**毛利委員長** では提案がありましたように、プログラミング教育について教育委員会から話を聞くこととして、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」という者あり〕

**毛利委員長** では、事務局は日程調整をしてください。それでは、今委員から出された意見を踏まえ報告書の素案作成を進めていきたいと思えます。またほかにも意見がありましたら9月28日までに事務局までお知らせください。

次にドローンフェスタについてです。事務局は説明してください。

〔事務局説明〕

**毛利委員長** 来る23日のドローンフェスタにおいて、県内調査を行いたいと思えますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

**毛利委員長** 本日の議事は以上です。報告書の素案の検討については、11月下旬にお集まりいただきたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

**毛利委員長** では、そのように決定させていただきます。詳細は、後日事務局から連絡させます。この際、ほかに何かありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

**毛利委員長** 別にないようですので、これをもって本日の委員会を終わります。